

生活と被り物



米寿の帽子 (個人蔵)

被衣

菅笠

防災頭巾

白の頭巾

修験僧の像 (個人蔵)

山高帽

シルクハット

中折帽

パナマ帽

カンカン帽

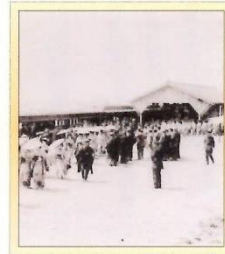
写真で見る被り物



船場町通り (明治)



凱旋兵士の出迎え風景 (明治)



臨海線最上川駅開通記念 (大正)



稲荷小路のにぎわい (大正初)



潮干狩りの女性 (大正末)



日蓮宗の寒行 (昭和)



人形で見る被り物



業種別で見る被り物



韭山笠 (個人蔵)

端反笠 (個人蔵)

陣笠 (個人蔵)

ツタギの帽子

烏帽子

三度笠

軍帽

仕事と被り物



酒田市立資料館
住所 酒田市一番町8-16 TEL 0234-24-6544

第139回 企画展示

生活を潤す自然の素材
被り物と履物



開催期日 平成17年12月1日(木)~平成18年2月19日(日)
開館時間 午前9時~午後4時30分
休館日 月曜日(月曜日休日のときは翌日)
入館料 大人/100円 児童・生徒・学生/50円

開催にあたって

身体をおおう服物や被り物、履物などの着装技術は、雨、風、雪、寒暑などという自然環境の変化とそれぞれの地域の気候・風土に対して、発達してきました。

特に東北の農村では、冬が長く、この時期に、多様なわら製品が作られてきました。

今回の企画展では、わら、木材、竹、皮革、布など自然素材を使った被り物と履物を、時代、気候、風土、用途などを考慮して展示していきます。

開催にあたり、多くの方々から資料提供をいただいたことに感謝申し上げます。

城輪出土遺物下駄(平安初)



浅沓
大正、昭和天皇の即位儀式に使用したものの



陣笠



式物問小

酒田港横濱町南
玉木商店

柱引礼(明治) 玉木商店

酒田の履物屋



生活と履物



俵くつ



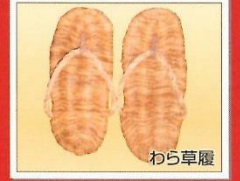
深くつ



下駄

表付下駄

爪皮つき下駄



わら草履



しんべ



アザラシ爪皮下駄



棕櫚表つき蒔絵下駄



爪掛草履



わらくつ型

わらじょうり台



マランソ足袋



(こはげ)

(さしこ紐つき)

足袋



鉄下駄(個人蔵)



空き缶下駄

竹じよんば

竹筒下駄

遊びの
草履
足首

下駄スケート

竹スキー

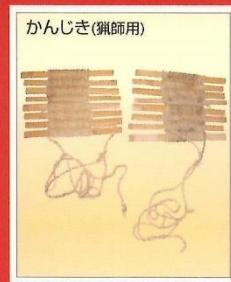
仕事と履物



田下駄



除草用下駄



かんじき(鯛師用)



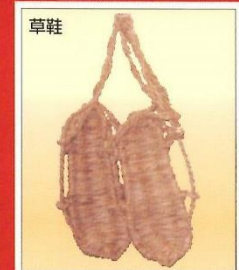
酒づくり用下駄
(出羽の豊酒造資料館 蔵)



味噌作り用下駄



田足袋



草鞋



坊さんの草履



相撲取りの下駄
(個人蔵)



下駄作りの道具
(個人蔵)